

福祉からはじまる
地域のつながり



稲沢市社会福祉協議会だより

No.84

2026

7



I-NA

〔特集〕04共助チャレンジ助成事業
笑顔つなぐ居場所「COCOWA」



CONTENTS

02 令和8年度予算、
居住支援法人 実績報告

03 こころゆるび家族教室

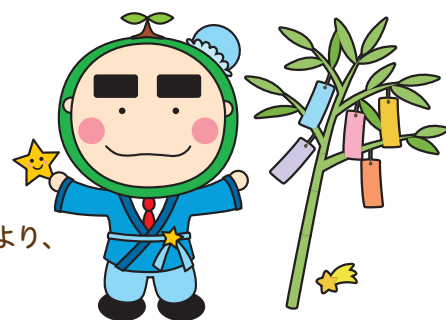
04 共助チャレンジ助成事業

06 地域づくりナビ 発信!

08 市民活動支援センター・
ボランティアセンター

12 社協の情報広場

15 連載/わかるとい～な
障がい者基幹相談支援センターだより、
寄付者報告



マスコットキャラクター
「福ちゃん」

※紙面の都合により、連載「高齢者役立ちかわら版」はお休みさせていただきます。

[WEBサイト] <https://www.inazawa-shakyo.jp>

稲沢市社会福祉協議会

検索

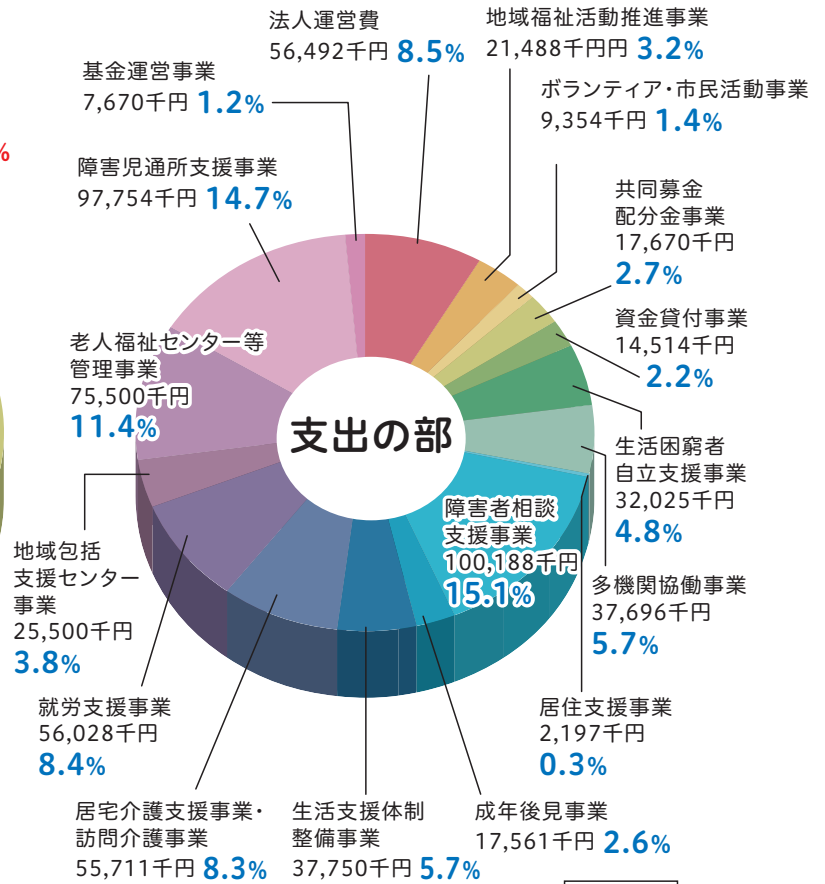
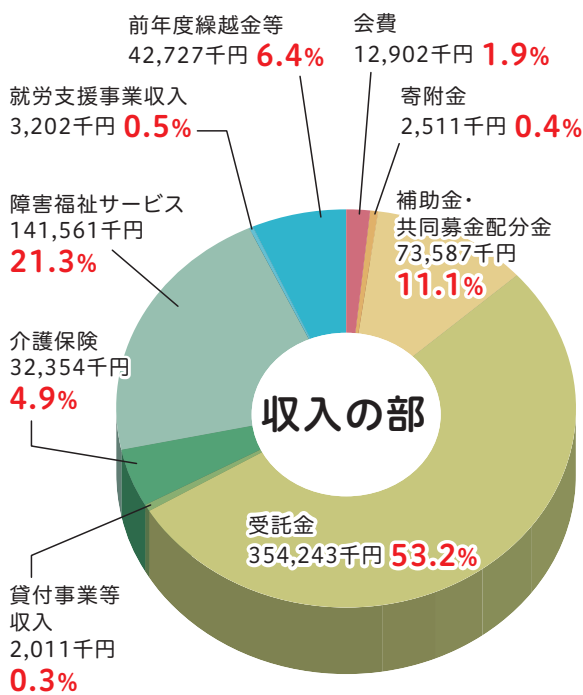


稲沢市社会福祉協議会予算

令和8年度 資金収支予算の内訳

収入合計 665,098千円

支出合計 665,098千円



※「事業計画」、「予算」の詳細については、本会WEBサイトにて公表しています。



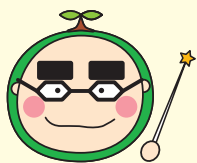
居住支援法人 令和7年度実績報告

『住まい』に関する相談 37名(延べ690件)

内、支援により、成約できたかた 9名 (社協が緊急連絡先を担ったかた3名)

●相談者の属性 ※重複あり

高齢者	障がい者	ひとり親	外国籍	生活保護受給者	生活困窮者
22名	11名	1名	0名	14名	5名



相談内容(例)

- ・家賃が高いため、安い物件に引っ越したい。
- ・身寄りがおらず、緊急連絡先が見つからない。
- ・家族から離れて生活をしたい。 など

- 緊急連絡先が確保できないかたに対し、本会が緊急連絡先をお引き受けできる場合もありますので、まずはご相談ください。(有料)
- ご相談のみのかたも多くいらっしゃいます。お住まいのことでご不安があるかたは、まずは福祉総合相談窓口(☎0587-32-1484)までお気軽にご相談ください。

こころゆるび家族教室を開催します

ひきこもりサポート こころゆるび

本会ではひきこもりサポート（支援）を【こころゆるび】と名付けました。

【こころゆるび】とは心の緊張を解くという意味があります。

この家族教室はご家族自身が孤立感を和らげ、安心して過ごせるようになることを目的としています。

- 対象 市内在住の概ね15歳以上のひきこもり状態にあるかたのご家族
- 定員 20名（1家族2名まで）※先着順
- 開催会場 市役所東庁舎1階 会議室7.8
- 申込 各回1週間前までに電話でお申し込みください。

※詳細は本会WEBサイトをご覧ください。

※興味がある回だけの参加希望も承ります。



【第1回】 8月28日(金)

家族教室 14:00～15:00
家族交流会 15:10～16:00 (自由解散)
講師 福祉総合相談窓口 こころゆるび担当
テーマ ひきこもりを理解する
※申込期限 8月21日(金)

【第2回】 10月20日(火)

家族教室 14:00～15:30
家族交流会 15:40～16:30 (自由解散)
講師 北津島病院 精神科認定看護師
テーマ こころの病や本人への関わり方について
※申込期限 10月13日(火)

【第3回】 12月11日(金)

家族教室 14:00～15:00
家族交流会 15:10～16:00 (自由解散)
講師 福祉総合相談窓口 こころゆるび担当
テーマ 福祉総合相談窓口のこころゆるび支援について
※申込期限 12月4日(金)

【第4回】 令和9年1月14日(木)

※時間が午前中のためご注意ください
家族教室 10:00～11:00
家族交流会 11:10～12:00 (自由解散)
テーマ 元当事者の体験談
※申込期限 令和9年1月7日(木)

【第5回】 令和9年3月23日(火)

※家族交流会のみ実施
家族交流会 14:00～15:00 (自由解散)
※申込期限 令和9年3月16日(火)

こころゆるび家族教室への 申し込み・問い合わせ先

福祉総合相談窓口 ☎0587-32-1484

社協を友に地域づくりしよう!

～地域と社協が一緒にできること～

稲沢市
社会福祉協議会

みなさんこんにちは!稲沢市社会福祉協議会(以下、社協)地域づくり担当の鷲見(すみ)です!

私たち社協では、地域づくりのことを“縁づくり”と呼んでいて、人と人をつないでいくことで形作られるネットワーク(ご縁)を元に、地域課題解決の仕組みをつくっていくことを、地域の皆さんと一緒に考えて、様々な方法でサポートさせてもらっています。主役はあくまで地域の皆さんです!

今回は、地域の取り組みを応援する為に新設した「共助チャレンジ助成事業」を活用し、活動している「COCOWA(ここわ)」メンバーとの対談を通じて、その取り組みをご紹介します!

「ここはどう?」子育ての孤独をなくす、新しい“共助”の形。稲沢市で始まった親子のサードプレイス

コロナ禍を経て働き方や暮らしが変化する中、地域での「人とのつながり」の重要性が改めて注目されています。特に子育て世代の悩みは複雑化し、従来のコミュニティだけでは支えきれないケースも増えています。

こうした状況の中、本市で新たに始まったのが、社協の「共助チャレンジ助成事業」の助成対象第1号として誕生した親子のサードプレイス COCOWAです。子どもの不登校や発達に悩む家庭を中心に、誰もが気軽に悩みを話し、安心して過ごせる居場所づくりを目指しています。

今回は、COCOWAを立ち上げた粟井しのぶさん、スタッフの櫻井美由紀さん、そしてこの取り組みを支える社協の担当者が、活動に込めた思いや地域共助の可能性について語り合いました。地域の未来を考える皆さんにとって、ヒントとなる対話をお届けします。

01 | 「誰にも話せない」悩みを抱える親御さんたちへ。

〈鷲見〉共助チャレンジ助成事業の第1号採択、おめでとうございます。まず、COCOWAを立ち上げた原点について教えてください。

〈粟井さん〉ありがとうございます。きっかけは、本当にシンプルで、「お母さんが安心して悩みを話せる場所がほしい」という思いでした。不登校や発達の悩みはとてもデリケートで、ママ友がいても本音を言えないことが多いんです。話してみたら理解されず、かえって傷ついてしまうこともあります。そうして距離を置き、孤立してしまうかたをたくさん見えました。



お母さんが安心を

持ち帰れるような

居場所をつくりたい

粟井 しのぶさん | COCOWA 代表

親の会に参加しても、子どもを連れて行けなかったり、母子分離が前提だったりして、参加できないかたもいますよね。「親子で一緒に来られて、安心して過ごせる場所がほしい」という声は本当に多かったです。

そうした声を聞くうちに、「それなら自分たちでつくろう」と思うようになりました。COCOWAは、まさに当事者の声から生まれた場所なんです。

『助けて』と

素直に言える

関係性を築きたい

櫻井 美由紀さん | COCOWA スタッフ

02 | 親と子が“選べる”空間設計。名前に込めた願い

〈鷲見〉COCOWAの大きな特徴は、親子で来られることです。空間づくりの工夫を教えてください。

〈粟井さん〉1階は子ども、2階は保護者のスペースに分けています。お母さんのすぐそばに子どもがいると、話せる内容が限られてしまいますから。2階はレトロ喫茶のような落ち着いた雰囲気があるので、話しやすい空間づくりを大切にしています。

COCOWAという名前には、「今日、ここはどう?」と気軽に選べる場所でありたいという願いを込めました。

〈粟井さん〉子どもの気分は日によって違います。COCOWAが合う日もあれば、別の居場所が合う日も。地域には素敵な団体がたくさんあります。その中の“ひとつの選択肢”でありたいんです。

03 | 実践で見えた手応え。つながりが広がり、安心が生まれる

〈鷲見〉活動を始めて、どんな手応えを感じていますか。

〈粟井さん〉月1回、経験者や専門家をゲストに迎えています。不登校を経験した先輩ママ、支援団体の代表、コミュニケーションの専門家など、私たちだけでは届けられない視点を提供していただきます。

参加者からは「深く共感してもらえた」「専門的な話が聞けて安心した」という声が多く、ゲストの存在は大きいですね。
 〈櫻井さん〉参加者同士のつながりも自然に生まれています。市内の別の親の会や、一宮市で20年以上活動されている団体ともつながり、応援に来てくださることもありました。「同じ思いを持つ仲間がいる」と感じられるのは、運営側にとっても大きな励みです。

04 | 見えてきた課題と、次のステップ

〈鷺見〉今後の課題はありますか。
 〈粟井さん〉まず、スタッフが足りません。参加者が増えるほど、子どもと大人の両方をしっかり支えるための人手が必要になります。また、子ども向けの企画も強化したいです。「今月は絵の具」「来月は折り紙」など、楽しみになるようなイベントを用意したいと思っています。
 〈櫻井さん〉そして一番の課題は「周知」です。本当に必要としているかたにどう届けるか。Instagramだけでは限界があるので、地域の皆さんや社協さんの協力を得ながら広げていきたいです。



05 | 居場所から“つなぐ役割”へ。見つけた新しい可能性

〈櫻井さん〉ある日、参加してくれた子が、少しずつ心の内を話してくれるようになりました。過去のつらい経験や将来への不安を語ってくれた時、「この声をどう支えるか」を真剣に考えました。

私たちだけではできることに限りがあります。でも、社協さんのような地域の機関とつながっていれば、専門の支援につなぐことができますし、何より安心感があります。COCOWAは、思いを受け止め、必要な支援へ橋渡しする“ハブ”にもなれると感じました。

〈鷺見〉制度の隙間を埋める、まさに地域の共助が生まれる瞬間ですね。社協としても、こうした住民発の活動が地域に根づくことを強く願っていますし、今後も継続していけるように、課題に応じて社協が伴走していけたらと思います。

06 | 親子の笑顔が、活動の原動力に

〈粟井さん〉学校に行っていない子の保護者ほど、「いろんな経験をさせたい」という思いが強いです。別々に過ごした後、子どもが笑顔で戻ってくると、お母さんが本当に嬉しそうです。「その顔が見られてよかった」と言ってくれる瞬間が、私たちの原動力です。

■ 社協から住民の皆さんへのメッセージ

COCOWAのような活動は、特別な人だけができるものではありません。「困っている人がいる」「こんな場所があったらいいのに」という、住民の皆さんの小さな気づきから生まれています。社協では、地域の皆さんの自主的な取り組みを応援する 共助チャレンジ助成事業 を実施しています。あなたの想いを、ぜひ形にしてみませんか？
 あなたの一步が、誰かの孤独を救うかもしれません。

COCOWA | 活動情報

開催日：毎月第3木曜日
 開催時間：13:30~16:00(出入り自由) ※ゲストの時間は14:00~15:00
 協力費：大人2,000円(お茶・お菓子・イベント参加費・ボディケア込み)
 (小人無料。) ※お子様だけの参加は不可
 場所：正明寺2丁目19-12(光明寺内) 寺こやそわ花 ※駐車場有
 対象：子育て中のご家族や子どもの居場所を探しているかた。



ご予約、お問い合わせは、インスタDM、公式LINEでメッセージをお願いいたします。



※「共助チャレンジ助成事業」は、皆様からご協力いただいております、社協会費を財源として実施しています。

助成金

共助チャレンジ助成事業 ~地域の困りごとを地域力で解決!~

住民が主体となって、地域の福祉課題や困りごとの解決に向けて取り組む団体の事業に対して、本会が活動費助成やアドバイスなどを行い、サポートします。

◆助成金の限度額…10万円 ◆申込期日…11月30日(月)

助成対象事業の例

- 地域の多世代が交流する場をつくりたい。
- 日常生活のちょっとした手伝いができるしくみをつくりたい。(一人暮らし高齢者のゴミ出しや電球交換など)
- 子ども達に食事や居場所を提供する機会をつくりたい。など

※詳細は、本会WEBサイトでご確認ください。

(問合先) 地域福祉グループ ☎0587-23-6713

みなさんの「やってみたい!」を、応援します! まずはお気軽にお問い合わせください。



地域づくりナビ 発信!



こんな取り組みができました!

稲沢地区 「ちょっと話せる場所があるといいなあ」の声から生まれた。 稲沢市民センター地区高御堂住宅の“おしゃべり広場”

「最近、近所の人と話す機会が減ったなあ」、「気軽に集まって話せる場所があるとうれしいね」。そんな住民の声から、新たな取り組みが動き出しました。

稲沢市民センター地区の高御堂住宅では、住民有志による「つながり隊」が中心となり、住民同士のつながりづくりについて座談会を重ねてきました。

生活支援コーディネーターが継続的に関わりながら、「どんな場があったら参加しやすいか」、「地域でできることは何か」などを一緒に話し合ってきました。

そして5月14日(木)、その取り組みの第一歩として「おしゃべり広場」を初開催し、15名の住民が参加しました。

当日は、お茶を飲みながら世間話をしたり、昔の地域の様子を懐かしく話したりと、自然と会話が広がりました。

「楽しかった」、「久しぶりにたくさん話せた」、「また来たいね」、そんな声や笑顔がたくさん見られ、会場は春の陽気と共にあたたかな雰囲気に包まれていました。

特別なことをする場所ではなく、“ちょっと誰かと話せる” “顔を合わせられる” そんな居場所が、地域の安心やつながりを育てていきます。

今後も、住民の皆さんとともに、気軽につながる場づくりを進めていきます。



祖父江地区 「地域の“ちょっと困った”に寄り添う移動販売お試し会」

祖父江地区では、地域によっては買い物に困難さを感じるという声が少しずつ届いています。そこで、社協・祖父江地域包括支援センター・社会福祉法人祖父江愛照会・企業・地域住民が力を合わせ、地域の暮らしのニーズをキャッチするための新しい試みを始めました!

移動販売車のお試し会を祖父江グリーンハウスで開催。参加者からは『今は良くて、5年後には困るかもしれないと思うと、今のうちから地域に移動スーパーが来ていると安心できるし、近所なら気軽に立ち寄りそう。』という声が上がっており、移動販売車を地域につなぐ検討を進めています。

また、地域包括支援センターによる健康や暮らしの相談(まちの保健室)の開催も検討しています。住民の皆さんの声を聞きながら、各機関が連携して、地域の“困りごと”をキャッチできる仕組みづくりを進めていきます。

買い物のことで気になることがあれば、どうぞ社協へご相談ください。みんなで、安心して暮らせるまちを育てていきましょう。

【次回開催情報】

日時: 7月29日(水) 10:00~10:30

場所: 特別養護老人ホーム 祖父江グリーンハウス

問合先: 地域福祉グループ ☎0587-23-6713



このコーナーでは、生活支援コーディネーターが地域の暮らしの中にある「素敵な地域の縁（地縁・ちえん）」を紹介します。
地域でのさまざまな取り組みや活動など、皆さまからの情報提供をお待ちしております。
◆このコーナーに関する問合せ先：地域福祉グループ ☎0587-23-6713



新人コーディネーターのゆるっと日記



～地域福祉グループでの毎日、はじまりました～

こんにちは！今年度から地域福祉グループにやってきた、ヤスタです。前の部署とはまったく違う世界に飛び込んだので、毎日「へえ～！」「そうなんだ！」の連続です。せっかくなので、私の“新人ならではの気づき”や“ちょっとした日常”を、ゆるっとお届けしていこうと思います。

■ わからないことだらけ。でも、それも含めて楽しい。

配属されてすぐは、情報量の多さに、頭の中がずっとフル回転。
先輩からは「知識だけじゃなくて、経験がついてくると自然と説明できるようになるよ」とアドバイスをもらいました。

なので今は、とにかく“やってみる”時期。地域に出て、いろんなかたとお話しして、少しずつ自分の中に積み重ねていけたらいいなと思っています。

■ 地域福祉グループってどんなところ？

私も最初は「地域福祉グループって何しているの？」と思っていました。ざっくり言うと、こんな感じ
です。

●生活支援コーディネーターとして地域づくりのお手伝い→住民のみなさんが互いに支え合える地域をつくるための“黒子役”みたいな存在です。地区ごとに担当が分かれており、私は小正・下津地区を担当しています。

●社協事業の実施→みなさんからご協力いただいた社協会費や共同募金を活用して、地域の福祉につながる事業を行っています。

別々の仕事に見えるけれど、どちらも“地域をより良くする”という同じゴールにつながっています。社協事業が地域のつながりを生み、そのつながりが生活支援の仕組みづくりにもつながっていく…そんなイメージです。

■ 私が担当する事業のお話も

次回は、私が実際に取り組んでいる社協事業について、「なんで社協がやってるの？」「やってみてどう感じた？」など、実践を交えてお話ししたいと思っています。

■ 最後にひとこと

地域のみなさんに教えていただくことも多く、毎日助けられながら仕事をしています。これから地域でお会いすることも増えると思いますので、そのときはぜひ気軽に声をかけてください。よろしくお願いいたします。



地域で育てる“福祉の力” あなたの“ちょっとした一歩”が地域をつくる

子どもたちの登下校を見守るボランティアさんとのある日の会話

コロナの時は用心のためなのか、子どもたちに挨拶しても無言で素通り。それが、今は子どもたちから元気よく挨拶してくれるし、先生たちからも「いつもありがとうございます。」って声をかけてくれる。嬉しいよね。

長く続けていると、子どもの様子がいつもと違うなと思うことがあって、声をかけてみるとそっと打ち明けてくれたりする。自分もいい年だからいつまで続けられるか分からない。だから、付き添う子どもにさ「私もよぼよぼしてるから、助けてね。」と冗談めかして話をすると「いいよ、任せて。」なんて返ってくる。そう言われると、頑張ろうって思えるんだよね。

日頃の挨拶は、ほんの数秒のやりとりでもその一言が誰かの支えになっているのかもしれませんが。そんな小さな行動が積み重なることで、「困ったときはお互い様」と言える関係が自然と地域の中に育っていきます。「福祉」と聞くと、「困っている人を支える活動」を思い浮かべるかもしれませんが、それだけではありません。特別なスキルがなくても誰もができる挨拶やちょっとした声掛けも支え合える“地域づくり”の一歩です。



市民活動支援センター・ボランティアセンター



☎0587-33-6400 FAX0587-22-6110 (平日及び第2土曜・第3日曜 9:00~17:00)
〒492-8123 治郎丸白山町 35 番地 1 稲沢東老人福祉センター・東公民館内

WEB サイト
<https://inasvc.jp/>



Facebook



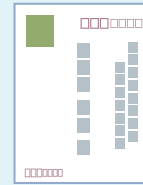
X
旧 Twitter



使用済み切手 & 書き損じはがきをお寄せください ～自宅や会社で気軽にできる社会貢献活動にあなたも参加してみませんか～

センターで集めている物

- ①使用済み切手
- ②書き損じはがき
- ③未使用切手
- ④未使用はがき
- ⑤ベルマーク



《センターに寄せられた使用済み切手などはどのように活用されるの??》

- ◎使用済み切手・・・
中部善意銀行へ引渡し、児童養護施設に入所している児童への支援事業など、県内の社会福祉事業に活用されます。
- ◎書き損じ・未使用はがき、未使用切手・・・
社会福祉法人中部盲導犬協会へ引渡し、盲導犬を育てる資金などに活用されます。
- ◎ベルマーク・・・
ベルマーク運動本部へ引き渡し、被災地のベルマーク運動参加学校に分配され、物品購入に役立てられます。

使用済み切手などの収集物の受付は、社会福祉協議会の本所、西部支所、東部支所(市民活動支援センター)の3か所の他に、市役所の「市民ホール(本庁舎1階)」に回収箱を設置しておりますので回収にご協力をお願いします。(※郵送の場合は、センター宛てにお送りください。)

Canva初級者向け講座 ～はじめてでも大丈夫! 今日から使えるCanva～

- 時** 8月8日(土) 10:00~12:00
- 場** 市民活動支援センター(治郎丸白山町35-1)
- 内** Canvaの基本操作、テンプレを使用したチラシ作成の実践など
- 対** 市民活動支援センターに登録している個人ボランティア又は登録団体会員
※未登録のかたは、センターの登録完了後に申し込みができます。
- 人** 10名(※定員を超えた場合は抽選)
- 持** ノートパソコン

※初めてのかたは、事前にCanvaのアカウント(無料版)を取得していただく必要があります。

※Canva(キャンバ)とは、市民活動の広報用デザインを簡単に作れるツールです。



申し込みは
こちらから

センター登録団体掲示板



「センター登録団体掲示板」は、市民活動・ボランティア活動を支援することを目的として、当センター登録団体のボランティア募集や催し物案内などを広報紙に掲載するものです。

時 期間・日時 **人** 定員 **持** 持ち物・服装 **場** 場所・会場 **内** 内容

申 申込み・応募 **対** 対象 **¥** 費用・受講料 **他** その他

※**対**どなたでも、**人**特になし、**¥**無料、**申**不要の場合は省略

イベントお知らせ

みなさんのご参加をお待ちしております

学校じゃない居場所

不登校や発達の特徴があるお子様や、子育て中のご家族の居場所です。毎月様々なゲストとの会話やボディケアが楽しめます。お子様も楽しめるものをご用意しております。

- 時** 毎月第3木曜日 13:30～16:00
※ゲストの時間/14:00～15:00
- 対** 不登校や発達障害のお子様を持つご家族
- 場** 光明寺(寺こやそわ花) (正明寺2-19-12)
- 人** 大人10名、小人5名(目安)
- ¥** 大人2,000円(小人1人は無料、2人目からは+500円)
- 申** ショートメール又はInstagram DMで申し込み

COCOWA

(担当)あわい ☎080-6503-3030
E-Mail: awai@shinon-beads.com



ポジティブ終活イベント

お盆前に終活を考えてみませんか？ポジティブ終活イベントでは、今とこれからをよりよく生きるためのヒントを「エンディングノート」や「もしバナゲーム」で楽しく学びます。

- 時** 7月29日(水) 10:00～
- 対** 終活に興味のあるかた(※おひとりでもご家族とでも可)
- 場** 稲沢公民館(稲葉2-11-5)
- 人** 3組
- ¥** 1組300円(※テキスト代など)
- 申** 電話又はメール、下の二次元コードから申し込み

一般社団法人 次世代地域活性化協会
(担当)三谷 ☎090-5636-2398
E-Mail: jisedaichiikatsu@gmail.com



子ども食堂開催のお知らせ

毎月1回土曜日に子ども食堂を開催しています。7月は昨年大好評をいただいておりました、流しそうめんを開催する予定です。健康な体を一緒に作りましょう。

- 時** 7月18日(土) 11:00～14:00
- 対** 子どもとその保護者
- 場** さん・さん稲沢 喫茶店内(稲島8-102)
- 人** 20名
- ¥** 乳幼児100円・小学生200円・大人(中学生以上)500円※中学生の利用は1人でも可です。

特定非営利活動法人 ふれあいサロンさん・さんガーデン
(担当)越間 ☎0587-58-5333
E-Mail: inazawa@sansangarden.org



料理教室のご案内

健康寿命を延ばすためには、規則正しい3食を摂取して、栄養バランスの取れた食事(主食・主菜・副菜)を揃えることが大切です。ご参加をお待ちしています。

- 時** 11月の予定9:30～13:30
※日程は電話又はメールでお問い合わせください。
- 対** 就労者又は高齢者
- 場** 稲沢公民館(稲葉2-11-5)
- 人** 16名
- ¥** 500円予定(※テキスト代含む)
- 申** FAXで申し込み 0587-21-4608

稲沢市食生活改善協議会
(担当)岡部 ☎080-5151-1123
E-Mail: katurako0227@gmail.com

遊ぼう!歌おう!世界のことば

多言語っておもしろい!世界各地の歌やことばに触れ、ゲームをしたり踊ったり、いろんなことばを楽しんでみましょう。ホームステイや多言語体験の話もお聞かください。

- 時** 7月18日(土)・25日(土) 10:00～11:00
- 場** 名古屋文理大学文化フォーラム 和室(正明寺3-114)
- 人** 5組
- 他** お子様は保護者と一緒にご参加ください。赤ちゃんから大人まで、どなたでもご参加いただけます。
- 申** 下の二次元コードから申し込み

ヒッポファミリークラブ稲沢
(担当)吉田 ☎0587-21-6205



ワンコインコンサート Part125

今回は、ピアノソロと、金管アンサンブルの演奏をお楽しみいただきます。

- 時** 7月11日(土) 14:30～
- 場** 名古屋文理大学文化フォーラム 小ホール
- 人** 250名
- ¥** 500円(※小学生以下は100円)

ハンドベルサークル Twinkle Bells
(担当)竹内 ☎080-4300-4835



● 輪になって笑って話そう！ ●

認知症のかた、そのご家族や介護者のかた、また関心があるかたであればどなたでもご参加いただけます。みんなで集まって、お茶を飲みながらお話ししましょう。参加をお待ちしています。

時 毎月第3土曜日 14:00～15:30

場 下津公民館 講習室(下津高戸町58)

¥ 200円(※茶菓代)

オレンジルーム わ・わ・わ
(担当)河合 ☎090-9910-6426

● オレンジカフェで脳を活性化！ ●

外に出かけておしゃべりしましょう。地域に愛されるカルダンさんでお待ちしています。

時 毎月第2火曜日(7/14、8/11、9/8) 14:00～15:30

場 カフェ カルダン(稲葉4-4-27)

¥ 450円～(※飲み物代)

だいだい
(担当)小澤 ☎090-3455-1604



● 大きな声で楽しく歌いましょう ●

当サロンのモットーは大きな声で元気に気持ちよく歌って心身の健康を保つことです。ラジオ体操も行います。愛唱歌、歌謡曲、懐メロなどをピアノ伴奏で歌います。事前見学、歓迎です。

時 原則として毎月第2・4金曜日の13:00～16:00

対 市内在住の65歳以上のかた

場 下津公民館(下津高戸町58)

¥ 入会金500円

申 電話又は当日会場で申し込み

下津ドレミファサロン
(担当)林 ☎0587-32-2480

● 楽しくおしゃべりしませんか ●

いろいろな講座を受けたり、不安に思うことも介護経験者が揃っているので安心で楽しいですよ。まずは見学から参加もOKです。お気軽にご参加ください。

時 毎月第3木曜日 9:30～11:30

場 老人福祉センターはなみずき館(治郎丸白山町35-1)

¥ 200円(※飲食代)

申 当日会場にて申し込み

サロンラビット
(担当)大崎 ☎090-9904-7766

ボランティア・会員募集コーナー

ボランティアや団体活動に参加しませんか

● 子どもの学習支援ボランティア募集 ●

毎月第一土曜日に小中学生を対象にした学習支援教室を開催しています。遊び相手、話し相手になって下さるボランティアを募集しています。学生さん大歓迎です。

時 毎月第1土曜日 10:00～12:00

対 小中学生

場 森上公民館(祖父江町森上本郷八13)

申 メールで申し込み

領内寺子屋
E-Mail:shichioh@gmail.com

● こども食堂ボランティア募集 ●

年8回の子ども食堂を不定期に開催しています。地域の中で助け合いが必要な子育て世帯や高齢世帯へ食材をお配りしたり、お弁当を作る手伝いなどに興味があればご連絡ください。

時 7月26日、9月27日、12月20日、2月7日、3月28日
すべて日曜日 12:00～13:00

※都合により、開催日や時間が変更となる場合があります。

対 中学生以上のかた

場 平和らくらくプラザ 会議室(平和町横池三番割19)

申 メールで申し込み

Peeka-bo(^o^)o (担当)橋本
E-Mail:peekabo0u0o@gmail.com



● サポート会員募集 ●

稲沢市主催の講座や各種団体の託児をしています(有償ボランティア)。情報交換のため、年間10回程度の定例会や研修会があります。

時 定例会(研修会)/毎月第2又は第3月曜 10:00～12:00

対 保育士資格をお持ちのかたおよび子育て経験者

場 定例会:ボランティアセンター、託児:勤労福祉会館ほか

¥ 年会費1,000円

申 LINEで申し込み

ママサポートぴよぴよ
(担当)小笠原 ☎090-8075-6179



● プログラミングクラブ ボランティア募集 ●

子どもたちと一緒にプログラミングを楽しんでくれるかたを募集しています。経験者だけでなく、学生や未経験のかたも是非ご連絡ください。

時 毎月1～2回

場 名古屋文理大学文化フォーラム(正明寺3-114)

申 メールで申し込み

CoderDojo 稲沢正明寺 (担当)後藤
E-Mail:inazawa_aichi.jp@coderdojo.com



送迎、ガイドのボランティア募集

視覚に障害のあるかたの送迎、同行援護のボランティア募集。あなたの少しの時間が大きな温もりをもたらします。誰かの為に何かをしたいと思われるかた、短時間OK、初心者歓迎。

時 稲沢市視覚障害者福祉協会の各行事(年10回程)のうち都合のつく日時

申 電話で申し込み

※活動内容などお気軽にお問い合わせください。

稲沢市視覚障害者福祉協会
(担当)田中 ☎ 090-1727-6803

けん玉好き集まれ!

技を磨きたい!楽しく屈伸運動!大人も子どももご高齢のかたも「できた!」の達成感を味わいましょう!貸出用けん玉もあります。※けん玉検定(エキスパート1級まで)検定可

時 毎月第2日曜日 10:00~11:30

※都合により、時間が変更となる場合があります。

場 下津公民館 和室(下津高戸町58)

¥ 初回体験無料、1回1家族500円

申 メールで申し込み。日時など詳細をお伝えします。

ベーだま(けん玉会)

(担当)浮邊

E-Mail: bedama2025@gmail.com



クラブメンバー募集

少しでも興味を持ったかた、一緒に無線を楽しんでみませんか。免許が無くても大丈夫(ライセンスフリーできます)、局免許が切れてても大丈夫(社団コールサインあります)です。

時 毎月1回程度(土・日)

対 無線に興味があるかた(※免許の有無は不問)

場 ボランティアセンター、勤労福祉会館、公園ほか

¥ 年会費1,000円、学生は無料

申 電話又はメールで申し込み

稲沢コミュニティ無線クラブ
(担当)古賀 ☎ 0587-81-9684
E-Mail: jj2yxk@gmail.com



会員の募集

南海トラフ大地震が必ず来ます。自分の住んでいる地域から被害を少しでもなくしたいと考えているかた、入会をお待ちしています。「自分の命は自分で守る」ことをモットーに。

時 毎月第2土曜日 9:30~12:00

場 稲沢公民館(稲葉2-11-5)

¥ 年会費500円

申 メール又は当日会場で申し込み

防災ボランティア稲沢

(担当)佐藤 ☎ 0587-32-0278

E-Mail: xdwm1xg1@wh.commufa.jp

一緒に料理を学びませんか

年3回(6,10,3月)第2土曜日に男性だけの料理教室を行っています。料理初心者、大歓迎です。一緒に料理を楽しみましょう!

時 年3回(3月、6月、10月の第2土曜日 9:00~12:00)

場 稲沢公民館(稲葉二丁目11-5)

人 16名

¥ 年会費4,500円

申 メールで申し込み

男のエプロン

(担当)野口

E-Mail: cr-x_seven_fd@ezweb.ne.jp

一緒に気功をやりませんか

中国の伝統文化・気功(法輪功)を無料で教えます。健康増進、ストレス解消などに良い効果があり、子どもから高齢者までの人々にふさわしいですよ。

時 毎月第1・3土曜日 9:30~12:00

場 勤労福祉会館(朝府町5-1)

申 電話で申し込み

稲沢法輪功(気功)愛好者の会

(担当)仙石 ☎ 0587-32-6420



稲沢夏まつり2026ボランティアスタッフ募集

(主催/稲沢夏まつり実行委員会)

地域の皆さんに愛されている「稲沢夏まつり」。今年も開催に向けて準備が進んでいます。そこで、当日運営をお手伝いしていただけるボランティアスタッフを募集しています。地域の笑顔をつくる一日を、私たちと一緒に楽しみながら支えてみませんか。

時 8月22日(土) 14:00~21:30解散予定 ※小雨決行、荒天中止

場 サリオパーク祖父江(集合場所は市役所駐車場) ※集合時間など詳細は申込者へ個別連絡します。

内 会場清掃やゲームブースなどでのお手伝い

対 18歳以上のかた

人 30名(定員になり次第、締め切ります。)

持 動きやすい服装

申 7月20日(祝・月)までに専用申込フォームにて申し込み

お問い合わせはボランティアセンターまで(☎ 0587-33-6400)

申し込みはこちらから





【申込先・問合せ先】

社会福祉協議会本所

☎0587-23-6713(平日9:00~17:00)

時 期間・日時 人 定員 持 持ち物・服装
場 場所・会場 内 内容 申 申込み・応募
対 対象 ¥ 費用・受講料 他 その他

※対どなたでも、人特になし、¥無料の場合は省略

親子で楽しむ人形劇のご案内

親子を対象とした人形劇を、市内児童館・児童センターにて開催します。

対 市内在住の未就園児とその保護者

内 人形劇団パンによる「ぴょん」

申 各児童館・各児童センターにて受付

他 対象年齢及び定員が会場により異なりますので、ご注意ください。

※開始時刻はいずれも10:30です。



	施設名	実施日	住所	TEL	対象	定員
1	下津クローバー児童センター	7月8日(水)	下津高戸町58	0587-32-9401	市内在住の1~2歳児とその保護者	20組
2	高御堂カトレア児童センター	7月15日(水)	高御堂十丁目2-5	0587-23-2545	市内在住の1~2歳児とその保護者	20組
3	小正すみれ児童センター	9月9日(水)	小池三丁目4-4	0587-23-4685	市内在住の未就園児とその保護者	20組
4	信竜こどもの森児童館	9月30日(水)	大塚南四丁目40	0587-22-0303	市内在住の0~2歳児とその保護者	25組
5	大里オリーブ児童センター	10月7日(水)	奥田中切町76	0587-21-6341	市内在住の1~2歳児とその保護者	15組
6	千代田ヒナギク児童センター	10月14日(水)	福島町中浦25	0587-36-6281	市内在住の1~2歳児とその保護者	20組
7	西町さざんか児童センター	11月11日(水)	西町三丁目3-17	0587-32-7911	市内在住の0~2歳児とその保護者	20組
8	明治スズラン児童センター	11月18日(水)	一色竹橋町137	0587-36-6708	市内在住の1~2歳児とその保護者	15組
9	祖父江あじさい児童館	11月25日(水)	祖父江町山崎下枇486-1	0587-97-2117	市内在住の1~2歳児とその保護者	20組
10	平和さくら児童館	12月2日(水)	平和町横池三番割19	0567-46-5600	市内在住の1~2歳児とその保護者	15組
11	大里東チューリップ児童センター	12月9日(水)	六角堂西町二丁目1	0587-32-9405	市内在住の1~2歳児とその保護者	15組

ひとり親家庭支援事業 ～親子の楽しい夏の思い出に～

- 時** 8月23日(日) 8:30～18:30 ※雨天決行、集合場所は市役所
- 場** 日本モンキーパーク(犬山市大字犬山字官林26)
※入園+アトラクション乗り放題+プールチケット付き。昼食は各自。
- 対** 市内在住のひとり親家庭の保護者と15歳以下(中学生)までの子ども
- 人** 95名(結果は郵送にて通知。定員を超えた場合は抽選。)
- ¥** 大人・中学生1,000円、小学生・未就学児500円
- 申** 7月16日(木)までに、専用フォームに必要事項を入力し申し込み

▼申し込みはこちら



【入力項目】

- ①保護者氏名 ②希望する子ども全ての氏名・年齢 ③メールアドレス
- ④郵便番号 ⑤住所 ⑥電話番号

【企画旅行実施業者】

株式会社 稲沢旅行社
愛知県知事登録第3-565号 全国旅行業協会会員
総合旅行取扱管理者 加藤久昌



障害福祉講座の参加者を募集します!

障がい者が日常生活及び社会生活をするうえで抱えている様々な問題を理解し、障がい者の支援に対する知識や技術を学びます。

< 共通事項 >

- 対** 講座の内容に関心のあるかた
- 申** FAX:0587-33-4666



講座名	とき・場所	内容	定員	申込・申込期限
聴こえのサポーター養成講座(要約筆記)	9月2日・9日・16日・30日 水曜日 全4回 10:00～12:00 市役所東庁舎	聞こえない聞こえづらいことへの理解を深め、聞いた内容を要約して書いて伝える方法を学びます。	15名	電話・FAX 8月17日(月)
点訳奉仕員養成講座	9月～11月 第1・3金曜日 全6回 13:30～15:30 市民活動支援センター・ボランティアセンター(稲沢東公民館内)	点訳に関する基礎知識を学び、実際に点字器を使って点字の打ち方を学びます。	10名	電話・FAX 8月17日(月)

🕒期間・日時 🧑定員 🎒持ち物・服装 📍場所・会場 📄内容 📄申込み・応募 🧑対象
 💰費用・受講料 🏠その他 ※👤どなたでも、👤特になし、🆓無料の場合は省略

日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的・精神障がい者などのかたが、安心して暮らせるようにお手伝いするサービスです。**相談は無料**です。

こんなお困りごとはありませんか？

- ✔️ 福祉サービスの手続きや利用方法がよくわからない
- ✔️ お金の出し入れや支払いが不安
- ✔️ 大切な書類をなくしてしまうことが心配



..... こんなお手伝いができます

①福祉サービスの利用援助

福祉サービスの利用に関する相談をお受けします。

②日常的金銭管理サービス

日常生活に必要なお金の出し入れをお手伝いします。

③書類などの預かりサービス

通帳や印鑑、年金証書など大切な書類をお預かりします。

利用料

福祉サービスの利用援助 **1回 1,200円**
 日常的金銭管理サービス ※生活保護受給者は**無料**

書類などの預かりサービス **月額 250円**

※本人との契約となるため、契約の内容を理解し、判断能力が一定程度あることが前提となります。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ

成年後見センター ☎0587-22-5565

稲沢市成年後見センター 無料相談会のご案内

稲沢市成年後見センターでは、成年後見制度などに関するご相談を毎月2組まで専門職が無料でお受けします。

- 🕒 右表のとおり
 - 📍 市役所東庁舎1階 社会福祉協議会相談室
 - 🧑 毎月2組まで
 - 👤 市内在住・在勤のかた
 - 📄 **事前予約制**です。(先着順)
 - 📄 開催日2か月前の月初日から電話にて受付
 - 🏠 **他**
 - ・原則、相談はお一人様年間1回です。
 - ・相談には、本センター職員も同席します。
 - ・相談員が変更になる場合があります。
- お問い合わせ、申し込みは、成年後見センター (☎0587-22-5565) まで

■相談会開催日

①13:00~②14:15~(相談時間1時間程度)

開催日	相談員
7月23日(木)	社会福祉士
8月27日(木)	弁護士
9月24日(木)	行政書士
10月22日(木)	司法書士
11月26日(木)	社会福祉士



障がい者基幹
相談支援センター
だより



設問



就労選択支援って、どんなサービス？



解説



障がいのあるかたが、自分に合った働き方や仕事内容が見つけれられるよう、サポートするサービスです。令和7年10月からスタートした新しい障害福祉サービスで、一般企業や福祉サービスでの就労を始める前に、自分の適性や希望を整理する機会・場として利用することができます。

サービスの概要

★利用期間 原則1か月間(最大2か月間)

★利用できるかた

就労系サービス(就労継続支援、就労移行支援)を利用しようとするかたや、現在利用しているかた。就労経験がないかたで、新たに就労継続支援B型を利用希望のかたは、原則利用が必要です。(令和9年4月からは、就労継続支援A型を利用するかたなども、原則利用が必要になります。)

どんなことをする？

- ★面談 働くことへの希望や不安を相談
- ★就労体験 就労選択支援事業所などで、様々な作業を体験
- ★振り返り 働く上での自分の強みや課題を、スタッフとともに整理

サービスの利用に関しては、
相談支援事業所へ
ご相談ください。



問合せ先

稲沢市役所福祉課障害福祉グループ
☎ 0587-32-1281
FAX0587-32-1219
稲沢市障がい者基幹相談支援センター
☎ 0587-23-6713(代表)
FAX0587-33-4666

利用するメリットは？

- ★ミスマッチの軽減 働き始めたけど合わなかった、を減らす
- ★自分に合った就労 仕事に関するスキル、適性を確認できる
- ★進路を一緒に考える 一人で悩まず、相談しながら進められる

ご寄付ありがとうございました

日頃の皆様のご厚意に心からお礼申しあげます。

令和8年3月1日から令和8年5月31日までのご寄付を掲載しています。(順不同・敬称略)

【社会福祉基金】

- ◎三菱電機エンジニアリング(株)稲沢事業所 . . . 500,000円
- ◎日本盆栽協会 稲沢支部 12,933円
- ◎増田北町町内会 10,598円
- ◎せんき薬師 西福院 131,762円
- ◎昭和28年度稲沢中学校同窓会 . . . 150,000円
- ◎渡邊訓保 50,000円

【物品】※生活困窮者支援・子ども食堂支援にて活用します。

- ◎(株)フジインコーポレーテッド 食品
- ◎中村茂喜 食品
- ◎JA愛知西女性部大里支部、JA愛知西大里支店 食品
- ◎一宮生活協同組合 食品
- ◎JA愛知西女性部明治支部 食品
- ◎明治安田 稲沢営業所 食品
- ◎東朋テクノロジー(株) 食品



い〜なクイズ

クイズ正解者の中から抽選で **10名様に**
「クオカード」1,000円分をプレゼント!

問題

「障がいのあるかたが、自分に合った働き方や仕事内容が見つけれられるよう、サポートするサービス」のことを□□□□□□といいます。□に入る文字をお答えください。※ヒントは紙面のなかにあるよ!

応募方法

- ①クイズの答え②氏名(ふりがな)
- ③性別④年齢⑤職業⑥郵便番号⑦住所⑧電話番号⑨今号の紙面の中から目に留まった、気になった記事を1つ⑩ご意見・ご感想などをご記入のうえ、応募フォームからご応募ください。

応募締切

令和8年7月21日(火)
(応募は1人1回まで)

応募資格

市内在住のかた

当選発表

厳正なる抽選の上、当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



- 【個人情報の取扱について】 ●ご応募いただく際に、ご提供いただきました個人情報は、当選者への賞品発送及び本会運営のために使用させていただきます。
●個人情報は、ご本人様の同意無しに第三者に開示提供することはありません。
●個人情報は、本会が責任をもって管理いたします。

前回のクイズの答え 「任意後見制度」 多数のご応募ありがとうございました。

広告 半日型デイサービス (午前の部・午後の部)

おおや村

*見学随時受付中

機能訓練に重点をおいたサービスを提供しています

まずはお気軽にお電話ください
☎0587-36-6337
稲沢市大矢町寺脇10番地

広告 地域のみなさまに支えられて開所50周年

障害者支援施設 愛厚はなのきの里

障がいをお持ちの方の入所施設です。日中支援(生活介護)や短期入所も併設しています。

まずはお気軽にお問い合わせください。
※職員・ボランティアも随時募集中

稲沢市祖父江町祖父江寺西14番地10
☎0587-97-2226 (担当: 重宗・森川)

ホームページはこちらから

広告 創業50周年・市内2店舗

明日のよりよき相談役

(株)大矢相互不動産

< 本社 > 稲沢市大矢町地蔵堂60番地の2
☎0587-36-3150 FAX0587-36-3189
< 稲沢中央営業所 > 稲沢市小池3丁目12-4
☎0587-24-2840 FAX0587-24-2847

不動産の売買・賃貸・仲介・コンサルティング

広告 日本航空高等学校 尾張校

通信単位制普通科 原則留年ナシ! バイト留学もOK!
前籍校での在籍期間や取得単位を最大限に活かします!

学校・教室見学入学相談受付中☆転・編入生随時受付

☎0586-68-7068/090-8088-4858
high12summer_waves13@ybb.ne.jp
〒492-8389 愛知県稲沢市横野町764-1

併設 学研横野法閑寺教室

広告 高齢者デイサービスセンター

ぴあおひさま

1号館 ☎0587-22-1039
2号館 ☎0587-22-1030
3号館 ☎0587-50-0800

広告掲載の募集

法人のPRをしてみませんか

広告規格 1枠サイズ 縦5.0cm×横8.0cm
掲載位置 「い〜な」最終頁で、本会の指定する位置
掲載料 1枠・1号あたり 法人会員は15,000円、非会員は20,000円
発行 年4回(4・7・10・1月号)
配布先 市内全戸
申込 次号(10月号)の締切は7月15日です。(先着順)